令和８年８月５日

糸島市長　月形　祐二　様

糸島市総合計画審議会
会長　高野　和良

第２次糸島市長期総合計画について（答申）

令和８年７月 13 日付け８糸企第 90 号で諮問のあった第２次糸島市長期総合計画の進行管理について、当審議会で慎重に審議を行った結果、下記のとおり答申します。

記

糸島市長期総合計画は市の最上位計画であることを踏まえ、計画に掲げる将来像の実現に向け、施策ごとに進捗を審議し、審議会としての提言を以下のとおりまとめました。
貴職におかれまして、施策や事業の推進に際し、この提言が十分反映されますよう要望します。

【基本目標２】

- 自治会への加入について、地域の様々な活動を積極的にアピールすることや転入時に転入者への働きかけなどを促進していただきたい。
- 人口減少地域への支援にとどまらず、他の地域においても地域課題を解決するための支援を引き続き検討していただきたい。
- 若年層が積極的にボランティアに参加できるよう、ボランティアの魅力や具体的な活動内容を視覚的に伝えるなど、効果的な情報発信を行っていただきたい。
- ボランティア団体から相談が来た時に応じるという個別対応だけでなく、ボランティア団体が持続的に活動できるよう、市からの積極的な支援をお願いしたい。
- 新たな人材を積極的に開拓するために、女性人材バンクの活用をはじめ、若い世代や新しい活動団体へも枠を広げ、審議会に女性が参画しやすい環境づくりに努めていただきたい。

【基本目標３】

- 消防団活動の対策について次の観点で取組を進めていただきたい。
  ・消防団員が減少しても、消防団の機能が維持できるよう、ハード・ソフト両面から環境整備の取組を推進すること。
  ・消防団活動のイメージアップに向けた積極的な情報発信を行うこと。
  ・消防団員の確保は一律の対応ではなく、地域の現状や特性を踏まえて対応すること。

- 地域の防犯力向上に向けて、校区単位だけではなく、より細かい地域単位の活動や支援等を検討していただきたい。
- 犯罪種別の発生状況等を積極的に情報発信することで、市民の防犯意識の向上を図っていただきたい。
- 運転免許の自主返納や飲酒運転防止については、単に啓発や取り締まり強化の対応に留まらず、交通弱者対策や代替交通手段の取組を含めて検討していただきたい。

【基本目標４】
- 高齢者は糸島市を豊かにする重要な人材であることを踏まえ、糸島市におけるシニアクラブやシルバー人材センターの位置づけを整理していただき、従来の支援にとどまらず、必要な支援を検討していただきたい。

【基本目標６】
- 市内全域で万遍なく都市計画をしていくというのは、まちづくりにおいて非効率であるため、施設をバラバラに立地させるのではなく、ある程度の利便性を持った複数の拠点を置いて、そこを中心に計画を立てて、まちづくりを進めていだたきたい。

【重点課題プロジェクト：防災・減災対策】
- 防災マイスター・防災士に対して校区単位の活動機会を支援していただきたい。
- 市民の防災・減災意識を効果的に高めるため、画一的な周知・啓発だけではなく、具体的なターゲット層を定めたうえで取組を進めるとともに、全庁的な連携による横断的な体制で防災・減災施策を推進していただきたい。

【重点課題プロジェクト：経済活性化（ 稼ぐ） への取組】
- 年度達成率と計画期間達成率が比例しない算出方法になっているため、後期基本計画の評価に当たっては、指標の達成率の算出方法について検討いただきたい。

（以上）